

2024年度競技関係申し合わせ事項

2024年3月24日

県小連競技委員会

2024年度部分を赤字で表記。

※この競技関係申し合わせ事項は、岡山県小学生バレーボール連盟が主管または主催する大会のみ適用する。

全国大会や中国大会など他の大会へ参加する場合は、その主催者の大会要項等に従うこと。

(1) 県小連からの情報収集について

- ①チーム責任者や指導者は、県小連ホームページの定期的な閲覧やチーム宛メール等を確認し情報収集に努めること。
- ②収集した情報は速やかにチーム関係者と共有すること。

(2) 県大会試合方法について

- ①全試合トーナメント戦を原則とするが参加チーム数などによって常任理事会の承認を得て変更することもある。

(3) ベンチ入り選手について

- ①最大12名とするが大会によって変更する場合がある。
- ②県外在住で今年度に「移籍登録」をした選手はベンチ登録選手の3分の1以内とする。また、コート上には2名以内とする。ただし、県外在住選手でも前年度までに登録していればこの制限の対象外とする。
なお、監督は試合時に今年度移籍登録選手の番号を審判員と確認しておくこと。

(4) 選手の参加について

- ①健康な状態で参加すること。(健康診断書等の提出は不要)

(5) ベンチの椅子および得点板の位置について

- ①全国大会岡山県大会およびECCジュニアカップ、OHK杯新人大会の決勝日は9脚とし、上記大会の予選日および5年生大会、U10交流大会は3脚でもよい。
- ②得点板は、従来通り①または④の位置に置く。(主審側)

(6) 選手のベンチ着席について

- ①ベンチに空席がある場合は選手が着席してもよい。

(7) 混合部門の参加申し込みおよび試合中のルールについて

- ①男子及び女子が1名以上で申し込むこと。
- ②試合中のコート内は常に混合であること。
- ③混合でなくなった場合は、不法な選手交代として取り扱う。
- ④セット終了後に判明した場合、そのセットは成立する。
- ⑤試合終了後に判明した場合、その試合は成立する。

(8) 選手のベンチスタッフ登録について

- ①選手は、マネージャーとして登録できる。
※MRSの該当選手を「選手兼マネージャー」にすることで登録可能。

(9) 大会当日の選手およびベンチスタッフの変更/追加について

- ①選手の背番号変更のみ「エントリー変更届」の提出することで認める。
- ②監督不在時は試合前にキャプテンが主審に許可を得ることによりコーチが代行できる。

(10) メンバー表、スターティングラインアップシートについて

- ① チーム側でメンバー表、スターティングラインアップシートを用意すること。
- ② 混合部門に参加するチームは、メンバー表の記入時、男子選手にマーカーを行うこと。
なお、マーカーの色は問わない。
- ③ メンバー表は、予選日と決勝日にそれぞれ受付で提出すること。

(11) 点示用チームプレートについて

- ① チーム側で用意すること。
- ② A4サイズで白地に黒文字としよく見えるように大きな文字サイズを使用すること。
- ③ チームプレートは、破損等防止のためラミネート加工が望ましい。ラミネート加工が困難な場合は、透明なクリアファイルなどに密封してもよい。
- ④ チームプレートは、試合前に記録員へ提出し終了後に回収すること。

(12) 大会会場での練習について

- ① カベ打ちや観客席に向かってボールを打つてのアタック練習はしないこと。
- ② 全チームでの練習が許可されている場合は、コートを占有しての練習をしないこと。
- ③ 別の練習場所が用意されている場合は必ず指導者が付き添い大会役員からの注意事項を守って使用すること。
- ④ 公式練習は単独3分または合同6分とし、試合前のトスで決定する。
- ⑤ **フロアに入れるのは緊急時や特別の許可がある場合を除いてベンチスタッフおよびベンチ選手のみとする。**

(13) 選手の競技服装について

- ① 背番号は1～99とするが1～12が望ましい。
- ② ユニフォームは「ユニフォームの作製について（ホームページ参照）」に準じて作製したものであること。
- ③ ジャージ、パンツ、ソックスは、チームで統一されていること。
ただし、パンツやソックスのメーカーやソックスの多少の長さは違っていてもよい。
- ④ 混合チームは、男女が識別できるよう違うユニフォームの着用（番号重複不可）、腕章、ソックスの長さや色、ハチマキ等で識別できるようにすること。
※県小連でも腕章を準備し希望チームへ貸し出す。
- ⑤ ブロック別五年生大会、OHK杯新人大会は、アンダーシャツを着用してもよい。
ただし、着用有無、色、袖丈はチームで統一されていること。
- ⑥ ワイピング用タオルは、動きの邪魔にならないように身につける。

(14) ベンチスタッフの服装について

- ① 上着は襟付きのものであること。審判服やハーフパンツ等は不可とする。
- ② チーム役員章は、左胸に常に見える状態で着用すること。
- ③ チームで統一された服装が望ましいが、統一できない場合でも色は同系色にすること。
- ④ ベンチスタッフのシャツイン・シャツアウトはチーム判断とする。
- ⑤ アンダーシャツの着用有無を統一すること。色は同系色にすること。
- ⑥ 選手の場合は、トレーニングウェアであれば襟なしやハーフパンツ等でもよい。
また、アンダーシャツの着用も統一しなくてよい。
- ⑦ ベンチコート等の防寒着は着用してもよいが、試合前後の挨拶の時は脱いで行うこと。
なお、防寒着を脱いだ状態の服装は、**上記①～⑥であること。**
- ⑧ **防寒具の着用はプロトコール開始までとする。**
- ⑨ 怪我等で上記服装にできない場合は、大会役員に許可を得ること。

(16) 試合時での持ち込み物について

- ① ドリンクケース、救急箱、ボール、ボールカゴ、上着入れなど試合に関係するもののみとする。
- ② うちわ類は持ち込んでもよいがタイムアウト時のみ使用すること。
- ③ チーム事情等により特別に持ち込みたいものがある場合は大会役員に許可を得ること。

(17) 試合での持ち込み物の保管について

- ①ドリンクケース、救急箱等はベンチの下や横またはウォームアップエリアに置くこと。
- ②ボールカゴ等大きなものはウォームアップエリアまたはゲームエリア外に置くこと。
- ③車輪付きのドリンクケースは、フロア内では持って移動すること。

(18) テクニカルタイムアウトについて

- ①全日本大会岡山県大会、ECCジュニア選手権大会は、第1、第2セットは7点目および14点目に達したとき、第3セットは8点目に達したときに適用する。
- ②ブロック別五年生大会、OHK杯新人大会は、第1、第2セットは11点目、第3セットは8点目に達したときに適用する。
- ③「テクニカルタイムアウト規定の取り扱い（ホームページ参照）」を遵守すること。
なお、給水場所はエンドライン付近またはウォームアップエリアとする。

(19) ベンチスタッフのマナーについて

- ①タオルを首にかけたりゲーム中にうちわであおぐ等のないよう気をつけること。
- ②強い口調での選手へ指導や審判ジャッジへの批判を行わないこと。

(20) 応援マナーについて

- ①審判やラインジャッジの判定を批判しないこと。
- ②隣のコートの試合などの迷惑にならないような応援に心がけること。
- ③鳴り物やメガホンでの応援を禁止する。

(21) その他

- ①代表者会議での資料や伝達事項、大会当日の監督会議での伝達事項および大会役員から状況に応じて発せられる伝達事項は必ずチーム関係者に共有しチーム関係者全員が遵守すること。

(22) 大会使用ボールについて

大会名	偶数年度		奇数年度	
	男子／混合	女子	男子／混合	女子
全日本大会岡山県大会	ミカサ	モルテン	モルテン	ミカサ
ECCジュニアカップ選手権大会	モルテン	ミカサ	ミカサ	モルテン
ブロック別五年生大会	ミカサ	モルテン	モルテン	ミカサ
OHK杯新人大会	モルテン	ミカサ	ミカサ	モルテン